

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 13-003

PDCA	事務事業名	墓地施設快適化推進事業	部課等名	市民経済部 環境課	担当	高橋	
					内線等	332	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第3章 にぎわいの創出と良好な環境が両立するまち					
		節： 第3節 生活環境の向上					
		基本施策： 3. 環境衛生対策					
		単位施策： (1) 斎場・市営墓地の整備					
	根拠法令等	—					
	対象・目的	中長期的に整備を予定していた施設、風水害等から墓地使用者及び近隣住民の財産を守るために緊急に行わなければならない施設等の整備について、よりスピード感を持って整備をすることで、墓参者が今まで以上に、墓地を安全・安心・快適であると感じる施設にする。					
	目的を達成するための手段・活動内容	墓地が利用者にとって安全で快適な空間となるよう、トイレの設置、排水不良箇所の整備を、多くの墓参者が訪れるお盆までに実施する。(有脇墓地) また、墓参者の利便性の向上を図るため、老朽化したトイレの建替えを、年末・年始までに実施する。(北谷墓地)					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		墓地整備工事(区画整備)	—	—	—	件	
		墓地整備工事等(無縁墓石撤去)	5	—	—	件	
		墓地整備工事等(施設整備)	1	6	3	件	
		事業費	17,614	31,783	19,558		
		人件費	3,748	3,416	1,234		
		総事業費	21,362	35,199	20,792		
		活動単位当たりのコスト	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
	墓地整備工事(区画整備)(1区画当たり)	—	—	—	千円		
	墓地整備工事等(無縁墓石撤去)(1区画当たり)	4	—	—	千円		
	墓地整備工事等(施設整備)(1区画当たり)	—	1,953	1,154	円		
	成 果	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		市営墓地における施設等整備件数	実績値	3	6	—	件
			目標値	3	6	—	
早期(お盆まで)に整備する件数		実績値	—	—	2	件	
		目標値	—	—	2		
年末までに整備する件数		実績値	—	—	1	件	
		目標値	—	—	1		
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更	
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある
	事業の評価・課題	C					
		有脇墓地のトイレ設置については、多くの墓参者が訪れるお盆前に工事を完了し、利便性及び快適性を向上させることができた。					
		北谷墓地のトイレ設置については、工事期間中における駐車場の確保や安全対策を適切に行うことで、墓参者への影響を最小限にし、年末年始までにトイレを供用開始することができた。					
		通路整備については、有脇墓地の未舗装通路に暗渠排水管を設置し、排水不良箇所の水溜まりを解消することができた。					
		改善推進					
		今後の墓地施設の整備については、令和2年度に策定した「半田市墓地管理計画」に基づき、近年のライフスタイルの変化や少子高齢化等による無縁化や墓じまいの増加、高齢者や障がい者の利用などに配慮し、6つの市営墓地の特性に応じた整備を行っていく。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性						
	令和3年度の目標	成果指標		目標値	単位		
		早期(お盆まで)に工事を完了する		完了			